

プレガードⅡ

NETIS 準推奨技術 NETIS登録:SK-060003-V(掲載終了)

プレキャストガードレール基礎



適用条件

A～C種までのたわみ性防護柵の基礎に利用できます

道路の区分	設計速度	一般区間	重大な被害が発生する恐れがある区間
高速自動車国道 自動車専用道路	80km/h 以上	A種用 ^{※1}	――
	60km/h 以下		――
その他の道路	60km/h 以上	B種用	A種用 ^{※1}
	50km/h 以下	C種用	B種用 ^{※2}

※1) A種のガードケーブル(Gc-A-2B)、ガードパイプ(Gp-A-2B)は標準製品では適用外です。
利用する場合には前面を間詰する等の対応策をお願いします。

※2) 設計速度40km/h以下の道路ではC種用を使用することができます。

設計条件

衝突荷重	[A]衝突荷重 P=50kN 衝撃高 Hp=0.600m [B・C]衝突荷重 P=30kN 衝撃高 Hp=0.600m (砂詰め固定)	裏込土砂	単位体積質量 $\gamma = 20\text{kN/m}^3$ せん断抵抗角 $\phi = 35^\circ$
支持地盤	摩擦係数 $\mu = 0.6$	鉄筋	材質 : SD295 降伏強度 : $\sigma_{sy} = 295\text{ N/mm}^2$ 許容引張応力度 : $\sigma_{sa} = 270\text{ N/mm}^2$
コンクリート	単位体積質量 : $\gamma_c = 24.5\text{kN/m}^3$ 設計基準強度 : $\sigma_{ck} = 35\text{ N/mm}^2$ 許容曲げ圧縮応力度 : $\sigma_{ca} = 10 \times 1.5 = 15\text{ N/mm}^2$ 許容せん断応力度 : $\tau_{ca} = 0.25 \times 1.5 = 0.37\text{ N/mm}^2$ 許容押し抜きせん断応力度 : $\tau_{pa} = 1.00 \times 1.0 = 1.00\text{ N/mm}^2$	連結 ボルト	材質 : SD400相当 M20 降伏強度 : $\sigma_{sy} = 235\text{ N/mm}^2$ 許容引張応力度 : $\sigma_{sa} = 210\text{ N/mm}^2$ 許容せん断応力度 : $\tau_{sa} = \frac{\sigma_{sa}}{\sqrt{3}} = 121\text{ N/mm}^2$